



平成20年 3月 7日

各 位

会 社 名 国際放映株式会社
 代表者名 代表取締役社長 新江 幸生
 (JASDAQ・コード9604)
 問合せ先責任者 取締役経理・関連会社担当
 津屋 明彦
 電 話 03-3749-7213

平成20年1月期通期(連結・個別)業績予想との差異に関するお知らせ

平成19年11月15日付当社「平成20年1月期通期(連結・個別)業績予想の修正に関するお知らせ」にて発表いたしました平成20年1月期(平成19年2月1日～平成20年1月31日)の業績予想との差異を下記の通りお知らせいたします。

1. 平成20年1月期 連結業績予想との差異(平成19年2月1日～平成20年1月31日)

	売 上 高 百万円	営業利益 百万円	経常利益 百万円	当期純利益 百万円	1株当たり 当期純利益 円 銭
前回予想(A)	2,898	168	141	50	4 25
今回修正(B)	2,871	197	170	63	5 33
増減額(B-A)	△26	29	29	12	1 08
増 減 率(%)	△0.9	17.5	20.9	25.5	25.4
(ご参考) 前期実績(平成19年1月期)	3,462	352	335	174	14 71

2. 平成20年1月期 個別業績予想との差異(平成19年2月1日～平成20年1月31日)

	売 上 高 百万円	営業利益 百万円	経常利益 百万円	当期純利益 百万円	1株当たり 当期純利益 円 銭
前回予想(A)	2,644	154	130	45	3 80
今回修正(B)	2,621	198	174	52	4 47
増減額(B-A)	△22	43	44	7	0 67
増 減 率(%)	△0.8	28.2	33.8	17.6	17.6
(ご参考) 前期実績(平成19年1月期)	3,016	330	313	181	15 24

3. 修正理由

平成20年1月期の個別業績予想につきましては、当社と㈱フジテレビジョンとのスタジオ賃貸借契約の終了に伴い、昨年11月から当社が新たにレンタルスタジオとして自主運営を開始しましたTMC-A1スタジオ及びTMC-A2スタジオの改修工事費用の発生による利益低下に対処すべく、賃貸原価及び管理費等の経費削減と収益力の強化に努めました。その結果、売上高はほぼ業績予想の修正通り2,621百万円となり、営業利益は上記の要因に伴い198百万円となり、営業利益の増加により経常利益は174百万円、当期純利益は52百万円に修正いたします。

また個別業績予想の修正に伴い、連結業績予想の売上高を2,871百万円、営業利益を197百万円、経常利益を170百万円、当期純利益を63百万円に修正いたします。

以 上